

オレンジリボンキャンペーンを実施します ～セントラルアーチのライトアップや「オレンジバイク」運動などを行います！～

千葉市では、11月1日から始まる「児童虐待防止推進月間」に合わせて、児童虐待防止推進運動（オレンジリボンキャンペーン）を実施しますので、お知らせします。

1 趣旨・概要

全国の児童虐待の対応件数は昨年度16万件であり、千葉県でもその件数は、千葉県・千葉市を合わせ約9千件（千葉市：1,513件）に上っています。

児童虐待を防止するためには社会全体での取り組みが必要なことから、オレンジリボンキャンペーン期間中に全国で児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンを用いた啓発活動が行われています。

市内では、千葉都市モノレールのセントラルアーチを活用したライトアップ啓発のほか、千葉県児童福祉施設協議会・一般社団法人 Peacemaker 主催の「オレンジバイク」運動などの各種PRが行われます。

【オレンジリボンキャンペーン期間】令和元年11月1日（金）～30日（土）

2 千葉都市モノレール「セントラルアーチ」ライトアップ

中央公園前のモノレールの「セントラルアーチ」をオレンジ色のライトアップで彩り、キャンペーンの啓発を図ります。

ア 日時

令和元年11月1日（金）日没～22:00

イ 場所

中央公園前 セントラルアーチ



セントラルアーチ（点灯後）

3 「オレンジバイク」運動（千葉市後援事業）

千葉県児童福祉施設協議会・一般社団法人Peacemakerの主催で、児童虐待防止推進運動への関心が広がるよう、オレンジ色のベストを着た「オレンジバイク」60台程度が県内を走行します。

ア 日時

【1日目】令和元年11月3日（日） 9:00～

※9:00から市議会前駐車場で出発式を行います。

【2日目】令和元年11月17日（日） 9:00～

※千葉県庁を出発

イ 走行ルート

【1日目】

千葉市役所➡きぼーる（ちばこどもおうえん広場※の見送り）

➡いすみ市産業まつり会場（オレンジリボン配布等）➡現地解散

※ちばこどもおうえん広場は、「オレンジバイク運動」当日にきぼーるで開催される子どもたちが遊びをとおして、多くの大人に守られていることを実感できるようにするイベントです。

【2日目】

千葉県庁➡いすみ市朝市➡県内の道の駅➡千葉県庁



昨年度の出発式の様子

4 各種啓発活動等

(1) 市内駅構内ポスター掲示

JR・千葉都市モノレール全駅及び京成線千葉駅・千葉中央駅の計38駅に約1か月間児童虐待防止ポスターを掲示します。

(2) 市職員・関係団体等によるオレンジリボン着用

区役所窓口職員や民生委員・児童委員、民生委員協力員、青少年育成委員、青少年相談員等がキャンペーンに合わせてオレンジリボンを着用します。

(3) 「オレンジリボン&パープルリボン」ツリー型キルト展示

10月20日に開催された「中央区ふるさとまつり」で、ツリー型キルトを掲示し、「児童虐待防止」及び「女性に対する暴力の根絶」の趣旨に賛同した市民にオレンジ・パープルリボンをつけてもらいました。

11月12日～25日（女性に対する暴力をなくす運動期間）に、市ハーモニープラザで展示します。

※パープルリボン：女性に対する暴力根絶運動の象徴

(4) 広報・PR

ア 市政だより11月号への特集記事掲載

イ 特設ホームページ開設

【URL】<https://www.city.chiba.jp/kodomomirai/kodomomirai/kateishien/2019orange.html>

ウ BayFm「ベイ・モーニング・グローリー」でのCM放送

※11月10日（日）・17日（日）を予定（番組放送時間は8：00～8：55）



ツリー型キルト

オレンジリボン運動とは

平成16年9月、栃木県小山市で2人の幼い兄弟が虐待を受けて亡くなる事件が起きました。この事件を契機として、オレンジリボンに児童虐待防止の願いを込めたオレンジリボンキャンペーンが始まり、現在ではNPO法人児童虐待防止全国ネットワークが主体となって、厚生労働省との共同により、全国に活動の輪が広がっています。

